

森永ひ素ミルク中毒の被害者を守る会 岡山県本部

60年記念行事実行委員ご一同

実行委員長 菅野 孝明様

このたびの60年記念行事、ご盛会おめでとうございます。  
ただいま、DVD「親たちの想いを受け継いで」を拝見いたしました。  
素晴らしい記録ですね。あらためて事件の深刻さと、それを克服するための親御さんたちの奮闘を、胸を熱くして拝見しました。

私が、岡山の親御さんたちに出会ったのは事件後14年目でした。  
あの劇的な「第27回日本公衆衛生学会」での「丸山報告」と「西沢委員会」との対決、その折、学会会場門前で横断幕をかかげて“子どもたちのいのちを返せ”と悲痛な叫びをあげられた親御さんたち、このときの情景は50年近くたったいまも鮮明に私の胸に有ります。

そして、このとき13・4歳の子どもであった皆さんが、間もなく60歳を迎えられるとは、感無量です。

ここにくるまで、親御さんは勿論、数え切れない人たちの「いのちをかえせ」の運動がありました。DVDを拝見しあらためて思うところ大でした。

そしていま当事者の皆さん自身が、この歴史的事業を受け継いで救済事業を発展させておられます。

まさに、これこそが人間の究極のあり方だと深く感銘しました。

この記録は、守る会の財産としてだけでなく、いまも日本中に数え切れないほどある公害被害、原発被害さらに戦争被害などなどの、救済の規範としての記録でもあると思います。

私たちは、生あるかぎり「いのちをこそ大切に」日本になるように、今後ともがんばりましょう。ありがとうございました。

2014年11月1日

大塚睦子